消防署の指揮車を更新

～県下初採用の画像伝送システムを搭載し、災害の早期収束や隊員管理を向上～

1 目 的

消防署に配備してある指揮車（51 号車）が 15 年経ち、更新されることになりました。今回の車両はバン型ベースで四輪駆動の車両となり狭隘地区の進入や走行性能が向上しています。 通常の建物火災の活動等はもちろん「愛知県防災ヘリコプター」と連携し、ヘリコプターが撮影している映像を受信することができます。洪水・山林火災等の大規模かつ広範囲の災害時に効率的な指揮活動が可能です。

また、県下初採用のシステムとなる「画像伝送システム」を搭載しています。これは最前線で前進指揮活動を行う指揮隊員が装着しているウェアラブルカメラで撮影された映像が、ライブ映像として指揮所のモニターに写ることで指揮所にいる大隊長や現場指揮者が的確な指示・命令や最前線との正確な情報のやり取りを行うことができます。

現行車両

新型（同型車種）

2 日時及び場所

令和２年（2020 年）２月 28 日 （金）〈納車予定〉

時　　間	活動内容	場　　所
９:30～10:00	消防署長による「指揮隊激励式」	春日井市消防署
10:00～10:30	指揮活動のデモンストレーション実演	春日井市消防署

3 実施内容等

（1） 消防署長から指揮隊への激励式

新型車両となることに伴い消防署長から指揮隊への激励、指揮隊長から決意宣言が行われます。

（2）指揮隊による新システムを利用した指揮活動のデモンストレーションを実施

新たに採用された「画像伝送システム」を使用し、消防署の特別消火隊と協力し建物火災における指揮活動のデモンストレーションを実施します。

4 予算額

45,379 千円

担当課　消防本部消防総務課